

**都内でホテルやレストランを運営する「龍名館ホールディングス」  
国内初、ホテル・レストラン業界における“脱炭素”目標で SBT 認定取得  
2030年までに温暖化ガス 42%削減目標**

ホテル・レストラン業の老舗、(株)龍名館ホールディングス(東京都千代田区)は、展開するホテルとレストラン計6軒について、当社が掲げる2030年までの温暖化ガス削減目標を策定し、国際機関「SBT イニシアチブ」から認定を取得しています。

取得したのは、国連の機関などが設立した同機関が、科学的な見知から審査した温暖化ガス削減目標の妥当性の認定で、国内のホテル・レストラン業態では当社が初めての取得事例です。



認定を受けたのは、創業125年でホテル・レストランを運営する(株)龍名館の、事業持株会社である(株)龍名館ホールディングス(東京都千代田区)です。当社は2030年までに、グループ会社を含めた事業に関連する温暖化ガス排出量を、2021年度を基準年として42%削減するなどの目標を掲げます。主に電力使用や、自社での燃料使用を抑え、目標達成を目指します。進捗は、当社ホームページで、1年ごとに開示します。

SBT(Science Based Targets/科学的根拠に基づく目標)は、5~10年先を目途として企業が設定する、国際的な枠組みである「パリ協定」が求める水準と整合した温室効果ガス排出削減目標です。SBT認定を取得する国内企業は近年急増しており、認定された国内企業は、2022年度(2023年3月1日時点)で369社\*と、前年度末時点での164社の2.25倍になっています。

\*SBTのサイトから環境省作成の資料に基づく:[https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply\\_chain/gvc/files/SBT\\_joukyou.pdf](https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/files/SBT_joukyou.pdf)

当社は本認定取得を機に、より一層の環境対策推進を図り、社会の持続可能性に寄与する企業作りを目指してまいります。

**龍名館ホールディングスの温室効果ガス排出量の削減目標**

対象項目		目標	想定する取り組み例
スコープ1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出	2030年までに42%削減	社用車のガソリン使用量を削減
スコープ2	他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出	2030年までに42%削減	使用電力削減(空調効率化、非化石証書取得)
スコープ3	スコープ1・2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他者の排出)	※中小企業向け SBT のため、スコープ3の削減目標は定めておりません	ホテルアメニティなどの使用や廃棄量の抑制

**<ご参考資料:(株)龍名館について>**

(株)龍名館(千代田区神田駿河台)は、1899年(明治32年)に旅館業として創業した老舗です。同年開業した御茶ノ水の本店「旅館龍名館本店(現ホテル龍名館お茶の水本店)」を源流としており、同旅館は日本画家の川村曼舟や伊東深水はじめ、作家、芸術家など多くの文化人に愛されてきた伝統を持ちます。

作家の幸田露伴の次女である幸田文が、小説「流れる」で、「帝国ホテル」と並び在京の名店に「旅館龍名館本店」を挙げたほか、宿泊した画家が宿泊代の代わりに自身の絵を置くなどのエピソードも残ります。

そんな龍名館は昨今、その高品質なサービスや文化、日本旅館のきめ細やかなおもてなしの心を受け継ぎながら、旅館からホテル業への転換を進めてきました。

2009年、東京駅前の八重洲に15階建ての「ホテル龍名館東京」(135室)を新築。分店だった「旅館呉服橋龍名館」(1963年「ホテル八重洲龍名館」に改称)を全面的に建て替え、開業直後から好評を得ます。ミシュランガイドで9年連続(2012年～2020年)の二つ星(パピリオン)を獲得するほか、世界最大の旅行口コミサイト「TripAdvisor(トリップアドバイザー)」では2011年度から8年連続でエクセレンス認証を受賞し、殿堂入りするなど、国内外の評価を得ています。

2014年には源流である、御茶ノ水の本店を改修。全9室、セミスイートルームのみの「ホテル龍名館お茶の水本店」として、一般旅館から小規模型高級ホテルへと業態転換しています。同ホテルは開業から7年連続で、ミシュランの三つ星を獲得しています(2021年7月～当面の間休館)。

そして2018年12月には、「お茶」をテーマにした9階建のブティックホテル「ホテル1899(イチハチキュウキュウ)東京」(63室)を、新橋・虎ノ門エリア(港区新橋6)に開業します。創業期以来、約100年超ぶりに用地を取得、創業年「1899」を冠しています。

### 運営ホテルとホテル内レストラン

名称	ホテル龍名館東京	ホテル龍名館お茶の水本店	ホテル1899東京
所在	東京都中央区八重洲1	千代田区神田駿河台3	港区新橋6
開業	2009年6月	2014年8月	2018年12月
形態	スモールラグジュアリーホテル	小規模型高級ホテル	ブティックホテル
特長	東京駅から最も近いモダン旅館	全9室セミスイートルーム	日本茶テーマ
客室例			

### 株式会社龍名館 会社概要

所在地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4		
代表者	代表取締役社長 浜田敏男	創業	1899年(明治32年)6月
資本金	50,000,000円	事業内容	旅館・飲食店・不動産経営
系列会社	(株)龍名館ホールディングス、龍名館ビル開発(株)、八重洲龍名館ビル管理(株)、(株)1899ホスピタリティ、(株)龍名館ホテルシステムズ		
系列店	ホテル	「ホテル龍名館お茶の水本店」「ホテル龍名館東京」「ホテル1899東京」	
	レストラン	「RESTAURANT 1899 OCHANOMIZU」「花ごよみ東京」「チャヤ1899東京」	

### ————— 本件に関する報道各位からのお問い合わせ先 —————

(株)龍名館 広報担当 渡邊、山口、濱田(はまだ) TEL:03-5298-2988 MAIL:pr@ryumeikan.co.jp  
 広報事務局(Clover PR(株)内) 富田、根岸、澤本 TEL:03-6452-5220 MAIL:ryumeikan-pr@cloverpr.net